

# サーマルPepperパック取扱説明書

## 目次

1.はじめに.....	2
1-1 パソコンについて.....	2
1-2 サーマルカメラについて .....	2
2.レンタル提供機器／販売機器を確認する .....	3
3.事前準備をする .....	5
3-1 PoEインジェクターを準備する .....	5
3-2 Pocket Wi-Fiを準備する.....	5
3-3 サーマルカメラを準備する .....	6
4.Pepperをネットワークに接続する .....	9
5.サーマルカメラとパソコンを接続する.....	12
6.ソフトウェアをインストールする.....	13
6-1 iVMS-4200（カメラビューワーソフト）をインストールする.....	13
6-2 Multi Lingual Package（iVMS-4200日本語変換ソフト）をインストールする .....	16
7. iVMS-4200（カメラビューワーソフト）の言語設定を 日本語に変更する .....	19
8. iVMS-4200（カメラビューワーソフト）でカメラの情報を設定する .....	22
8-1 カメラの情報を設定する .....	22
8-2 サーマルカメラの初期パスワードを変更する.....	26
9.サーマルカメラの映像を確認する.....	29
10.Pepperでアプリの初期設定をする .....	32
11.実行するお仕事を変更する.....	36
12.トラブルシューティング .....	41
12-1.Pocket Wi-Fiを初期化し、再設定する .....	42
12-2.Pepperアプリのデータを消去して再設定する.....	48
12-3.サーマルカメラを再起動する.....	51
13.お問い合わせ先 .....	52

※「サーマルPepperパック取扱説明書」（本書）の最新版は以下のURLから確認できます。

<https://primedrive.jp/v2/access?key=MwDuMLJfJIDq6pp5PTMFJQ>

# 1.はじめに

## 1-1 パソコンについて

項目	詳細
推奨環境	OS : Windows 8.1以上

## 1-2 サーマルカメラについて

3つのソフトウェアをインストールしてから使用します。ソフトウェアは以下のHPからダウンロードしてください。

<https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/>

※詳細は、P.13「[6.ソフトウェアをインストールする](#)」をご覧ください。

※サーマルカメラは屋内でのみ使用してください。

項目	詳細	備考
推奨環境	床面から150cm～ 160cm程度の高さ ※設置するときは三脚の3,4段目を使用してください	—
検温動作環境	10℃～35℃（屋内）	—
測定温度範囲	30℃～45℃（測定精度±0.5℃）	—
サーマルカメラの検知距離 （※サーマルカメラに顔の 真正面を向けた場合）	1.5m～4m	—
通信動作環境	有線LAN : サーマルカメラ～PoEインジェクター PoEインジェクター～モバイルルーター Wi-Fi : Pepper～モバイルルーター間	—
カメラ視野角	サーマルモジュール : 25.0° × 18.7° (H × V) 光モジュール : 39.42° × 22.14°(H × V)	—
ソフトウェア	iVMS-4200（カメラビューワーソフト）	カメラの映像をパソコンで確認するためのソフトウェアです。
	Multi Lingual Package（iVMS-4200日本語変換ソフト）	iVMS-4200（カメラビューワーソフト）を日本語に変換するためのソフトウェアです。

## 2. レンタル提供機器／販売機器を確認する

レンタル提供機器		
サーマルカメラ	Pocket Wi-Fi	Pepper
		

販売機器		
三脚	LANケーブル (2本)	PoEインジェクター
		
ACアダプタ	クレードル	
		

※画像はイメージです。実際の機器とは異なる場合があります。

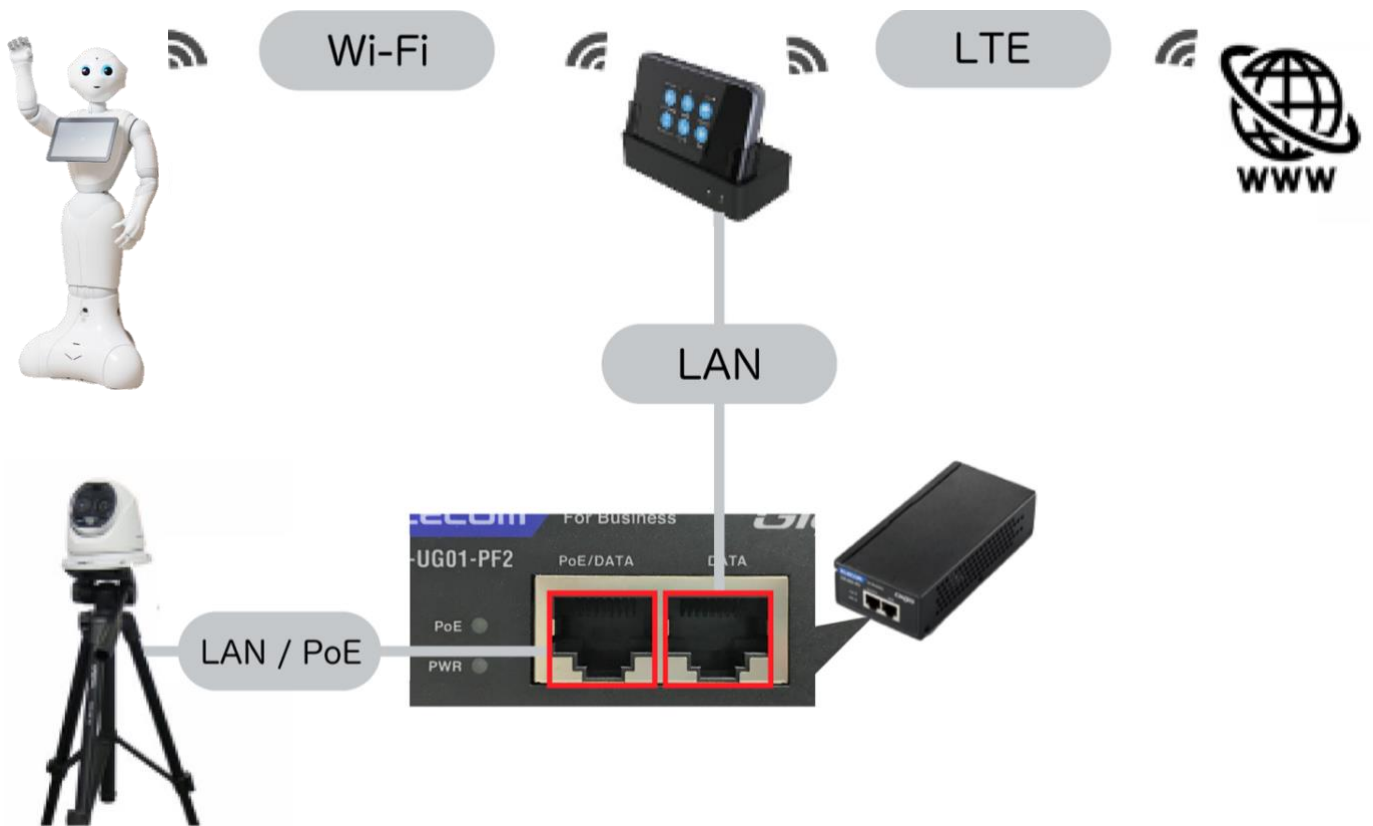
## ■ 構成図

■ サーマルカメラに接続したLANケーブルとPocket Wi-Fiのクレードルに接続したLANケーブルを、それぞれPoEインジェクターに接続します。

- ・ サーマルカメラに接続したLANケーブル： **左の差し込み口**
- ・ Pocket Wi-Fiのクレードルに接続したLANケーブル： **右の差し込み口**

■ Pepper、PoEインジェクター、Pocket Wi-Fiのクレードルは家庭用コンセントを使用してください。

■ 「サーマルPepperパック」、「サーマルfor Pepper」をご契約されている場合、各機器の初期設定は出荷前に完了しています。



## 3.事前準備をする

各機器の接続と組み立てを行います。

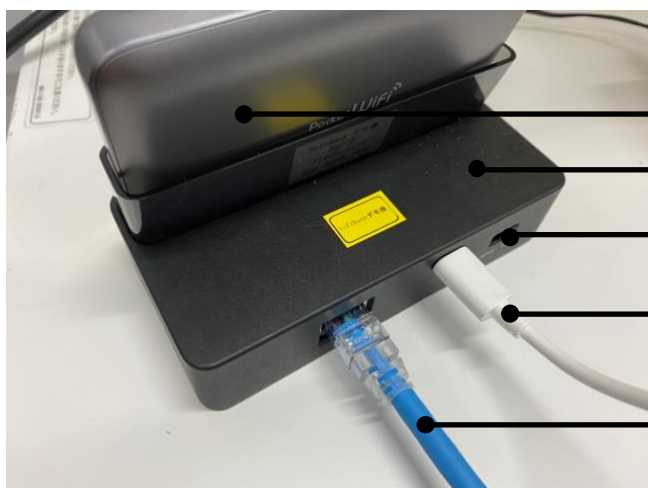
### 3-1 PoEインジェクターを準備する

#### 1. PoEインジェクターに電源ケーブルを接続する

コンセントに接続するとPoEインジェクターの「PWR」のステータスLEDが緑色に点灯します。

### 3-2 Pocket Wi-Fiを準備する

#### 1. 充電ケーブル（USBケーブル）とLANケーブルをクレードルに接続し、充電ケーブルをACアダプタにつなげコンセントに接続する



Pocket Wi-Fi

クレードル

切替えスイッチ

※「LAN」に設定してください。

充電ケーブル

LANケーブル

#### 2. LANケーブルをPoEインジェクターの右側の差し込み口に接続する



PoEインジェクター

### 3-3 サーマルカメラを準備する

- 1.サーマルカメラ、三脚を配置する場所へ移動する
- 2.レバーを引いて、三脚からクイックシューを取り外す

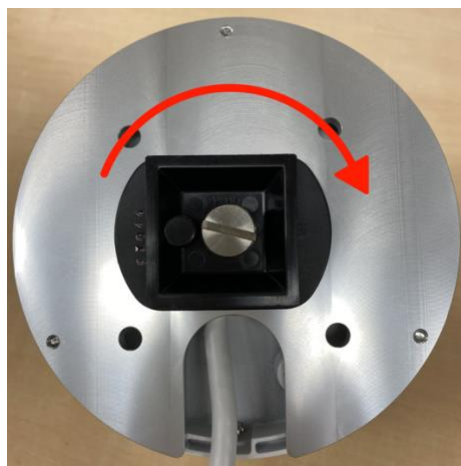


クイックシュー

※レバーロック式のサーマルカメラと三脚の接続パーツです。  
三脚に接続されています。

レバー

- 3.サーマルカメラの背面にクイックシュー右（時計回り）に回して取り付ける

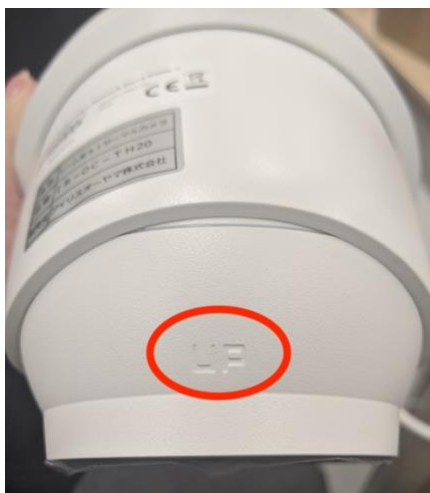


- 4.クイックシューを取り付けたサーモカメラを三脚に取り付ける

取り付けるときにサーマルカメラを床に落とさないように注意してください。



### 5. “UP” が上を向くようにサーマルカメラの向きを調整する

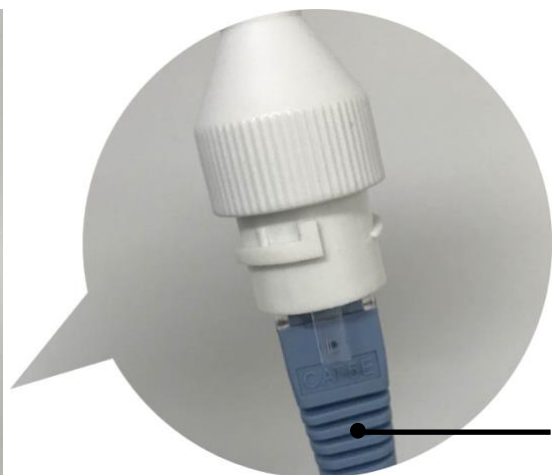
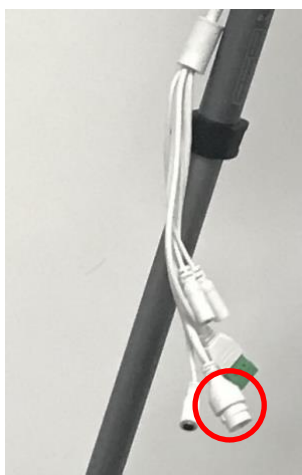


### 6. 三脚でサーマルカメラの高さを調整する

三脚の3、4段目を使用し、床から150cm～160cm程度の高さに設定してください。  
推奨環境や動作環境などはP.2「1-2 サーマルカメラについて」を参照してください。



### 7. サーマルカメラとLANケーブルを接続する



LANケーブル



## 8. PoEインジェクターの左側の差し込み口にLANケーブルを接続する

PoEで給電が開始された直後に、サーマルカメラのフラッシュが点灯します。

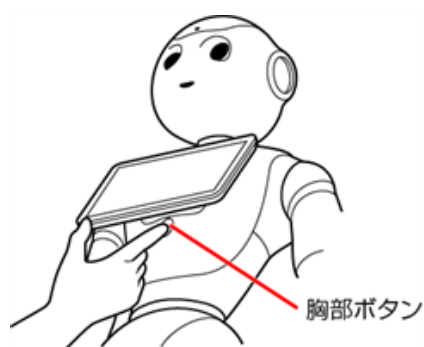


## 4.Pepperをネットワークに接続する

サーマルカメラを初期設定するための事前準備をします。Pepperをネットワークに接続してください。

※「サーマルPepperパック」をご契約されている場合は、当社での初期設定時にPocket Wi-FiとPepperを接続しているため、自動的にWi-Fiに接続される場合があります。

### 1.胸部ボタンを1回押し、電源を入れる



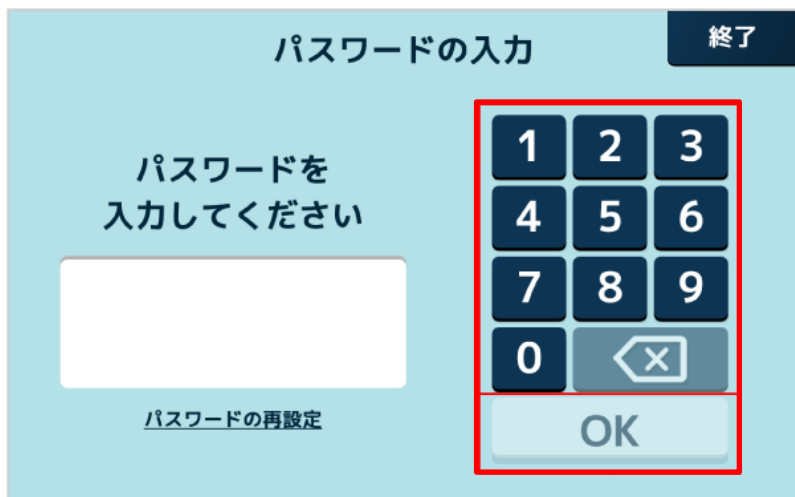
### 2. Pocket Wi-Fiの電源を入れてメニュー画面で「Wi-Fi名」をタッチ Wi-Fi名 (SSID) とパスワード (セキュリティキー) 等が表示されます。



### 3. 画面を下へスクロールし、「SSID A」のWi-Fi名とパスワードを確認する



4. Pepperのディスプレイで管理メニューパスワードを入力し「OK」をタッチ  
管理メニューパスワードの初期値は「9999」です。



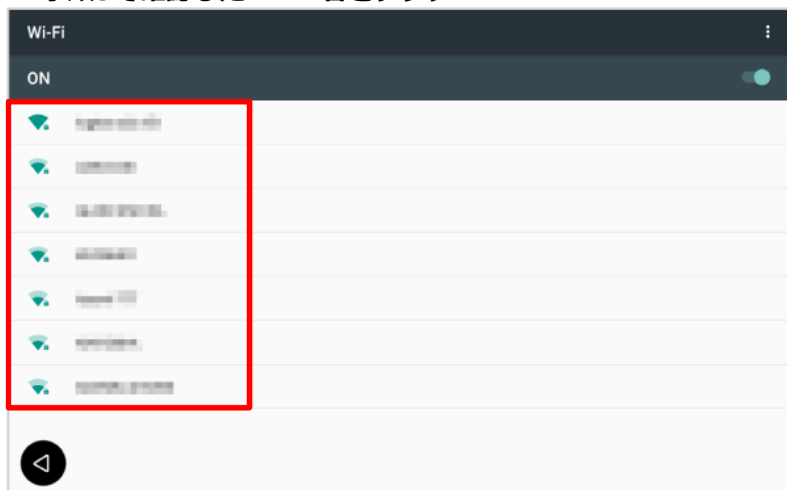
5. 「お仕事かんたん生成3.0」の管理メニュー画面で「設定」をタッチ



6. 設定メニュー画面で「WiFi設定」をタッチ

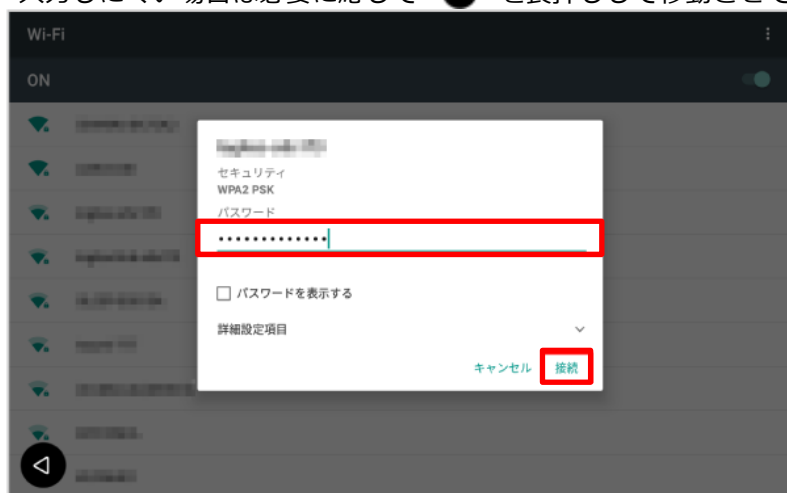


## 7. 手順3で確認したWi-Fi名をタッチ

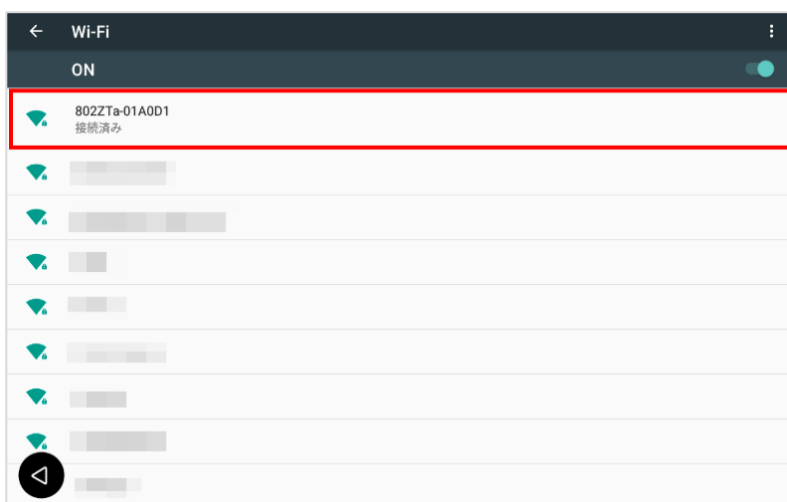


## 8. 手順3で確認したパスワードを入力し、「接続」をタッチ

入力しにくい場合は必要に応じて  を長押しして移動させてください。



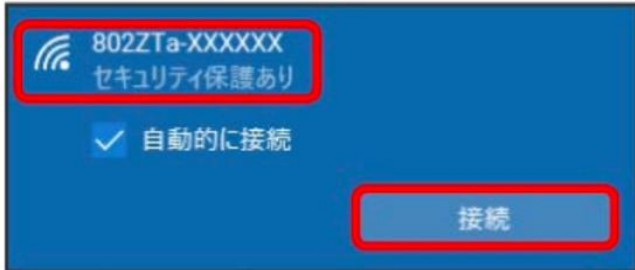
## 9. 接続したWi-Fi名の下に「接続済み」と表示されているか確認する



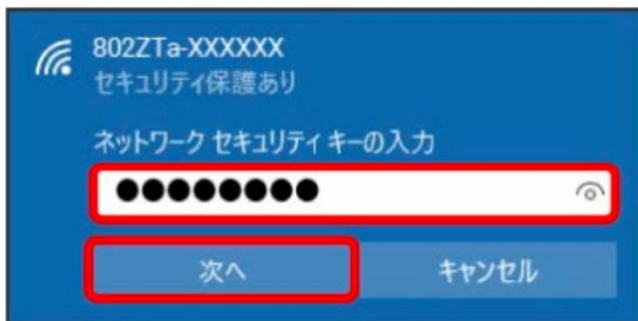
## 5. サーマルカメラとパソコンを接続する

※SSIDとパスワードの確認方法は、P.9「4. Pepperをネットワークに接続する」の手順3をご覧ください。

1. パソコンのネットワーク接続画面で、Pocket Wi-Fiの「SSID A」を選択し「接続」をクリックする



2. パスワードを入力し、「次へ」をクリックする



# 6.ソフトウェアをインストールする

## 6-1 iVMS-4200（カメラビューワーソフト）をインストールする

カメラの映像をパソコンで確認するためのソフトウェアをインストールします。

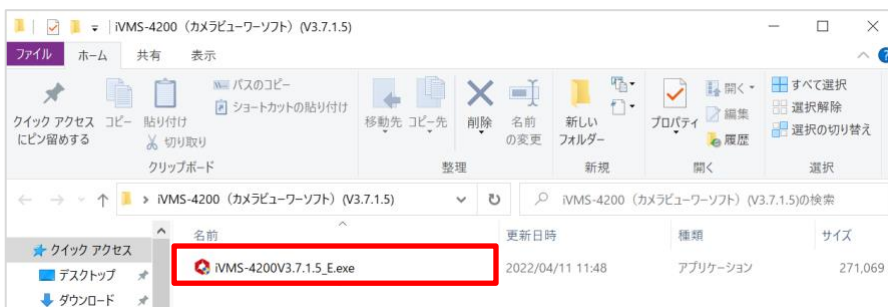
1. <https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/> にアクセスする
2. iVMS-4200（カメラビューワーソフト）の「ダウンロード」をクリックする



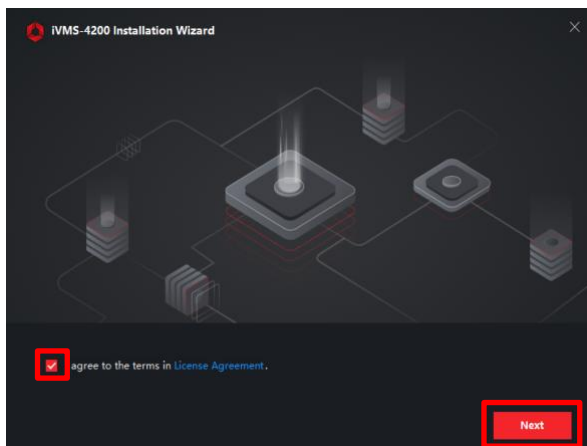
3. セキュリティの確認画面で「許可する(A)」をクリックする  
ダウンロードされます。



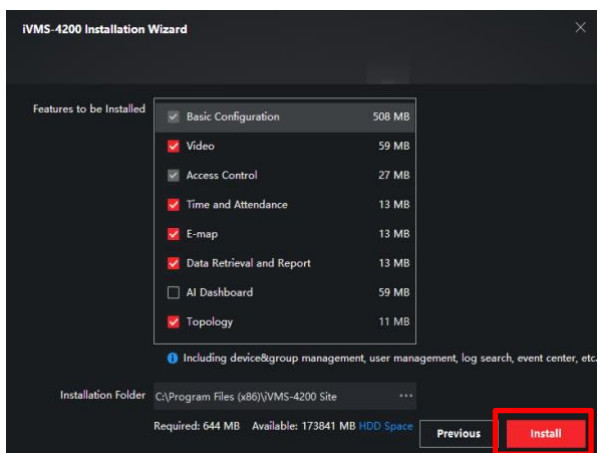
4. ダウンロードしたファイルをダブルクリックする



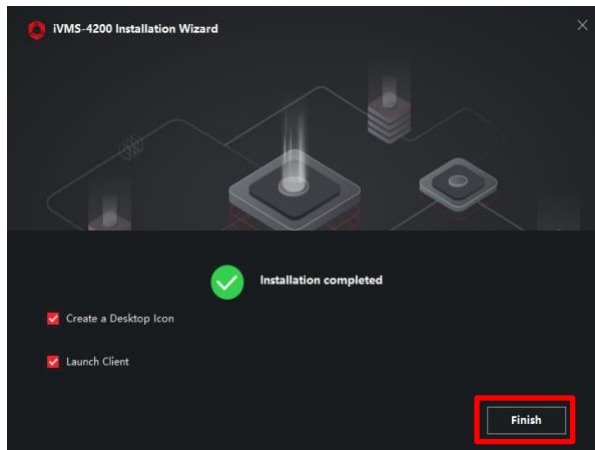
## 5. チェックボックスにチェックを入れ、「Next」をクリックする



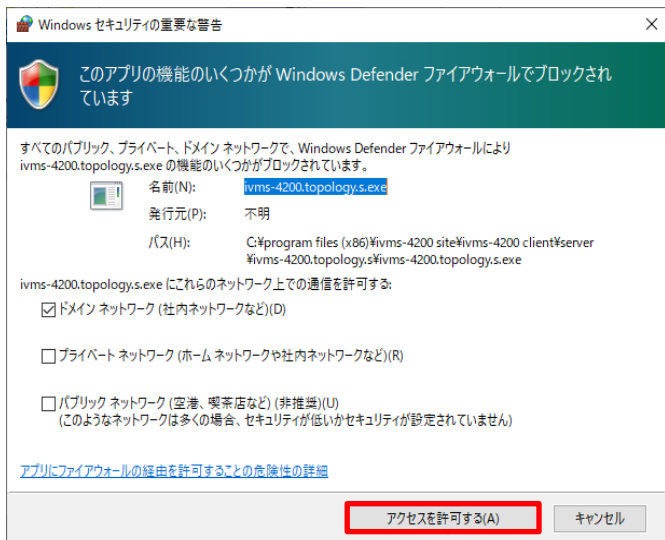
## 6. 「Install」をクリックする



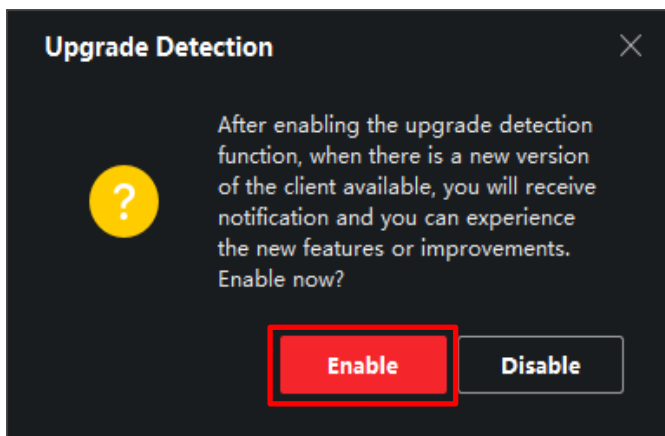
## 7. 「Finish」をクリックする



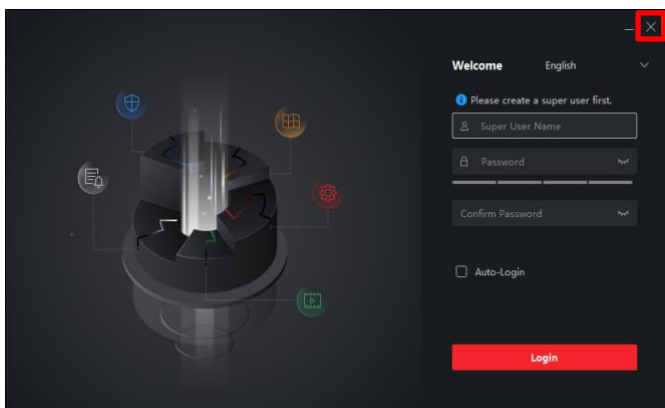
## 8. セキュリティの確認画面で「アクセスを許可する(A)」をクリックする



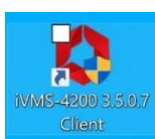
## 9. 「Enable」をクリックする



## 10. xをクリックして画面を閉じる



## 11. デスクトップ画面に「iVMS-4200」が表示されているか確認する





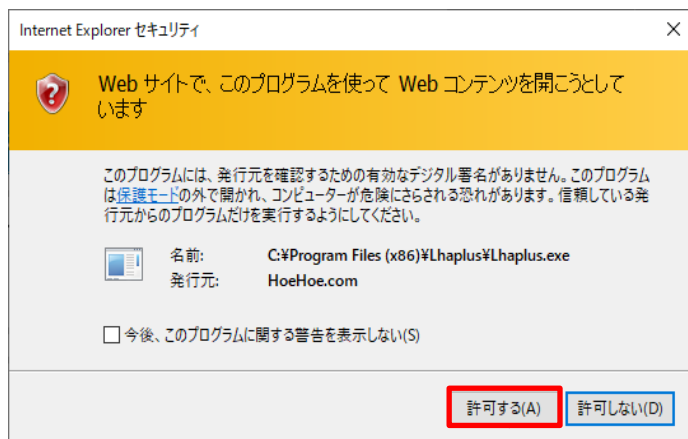
## 6-2 Multi Lingual Package (iVMS-4200日本語変換ソフト) をインストールする

iVMS-4200 (カメラビューワーソフト) を日本語に変換するためのソフトウェアをインストールします。

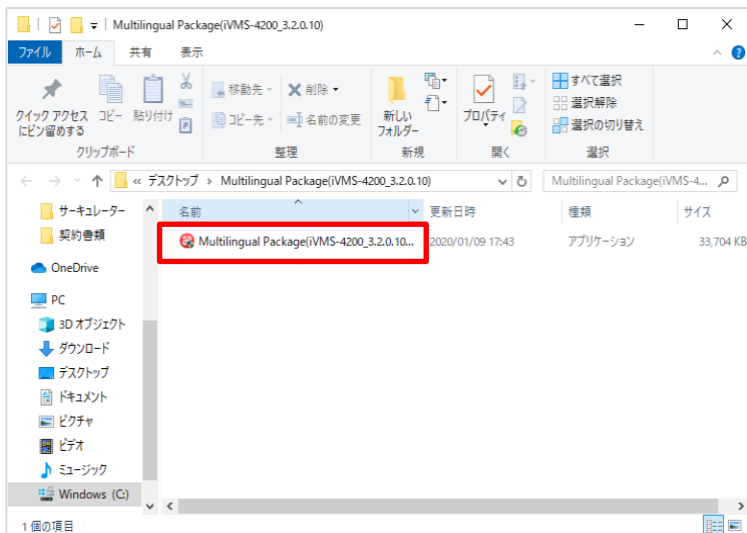
1. <https://www.irisohyama.co.jp/b2b/iot/manual/> にアクセスする
2. Multi Lingual Package (iVMS-4200日本語変換ソフト) の「ダウンロード」をクリックする



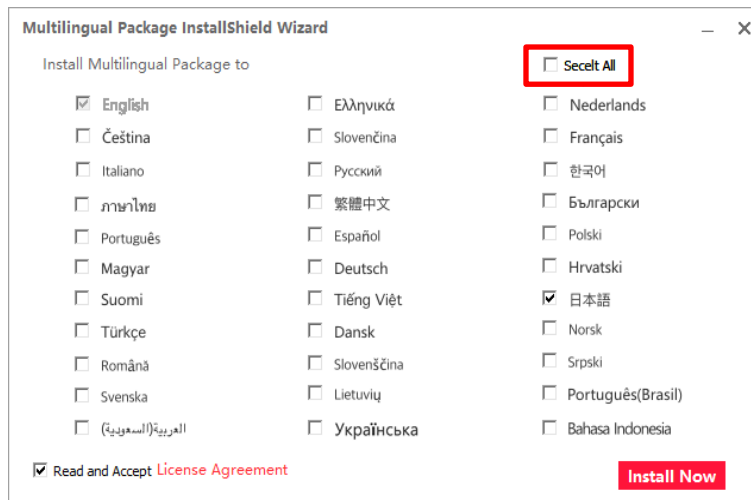
3. セキュリティの確認画面で「許可する(A)」をクリックする  
ダウンロードされます。



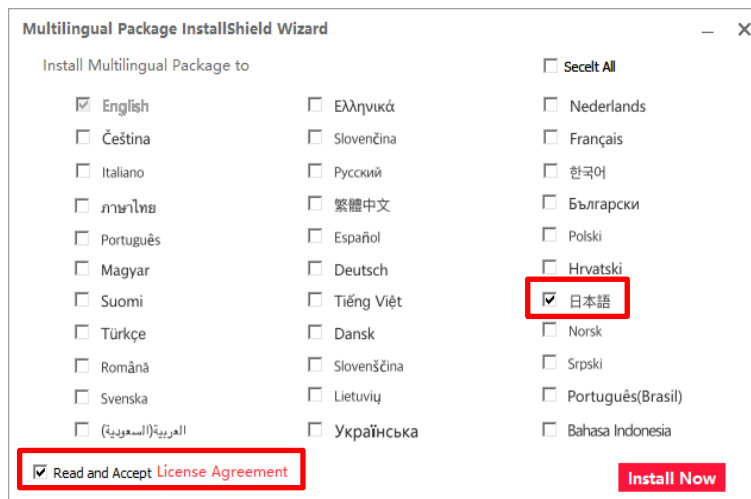
4. ダウンロードしたファイルをダブルクリックする



## 5. 「Secelt All」をクリックし、全てのチェックを外す



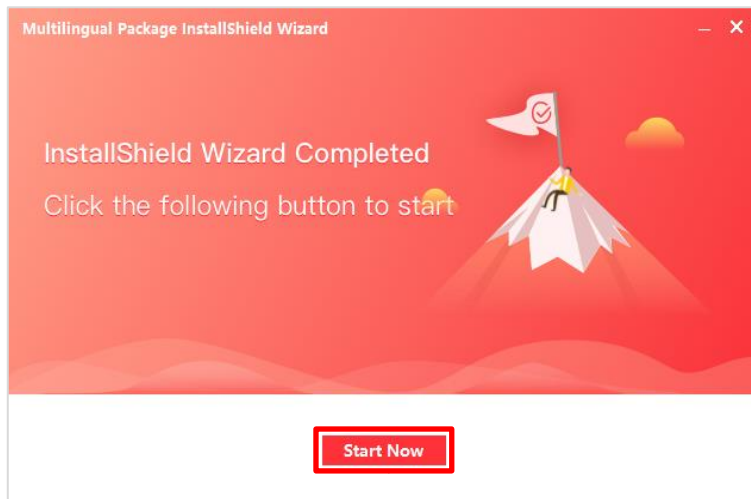
## 6. 「日本語」、「Read and Accept License Agreement」をチェックする



## 7. 「Install Now」をクリックする

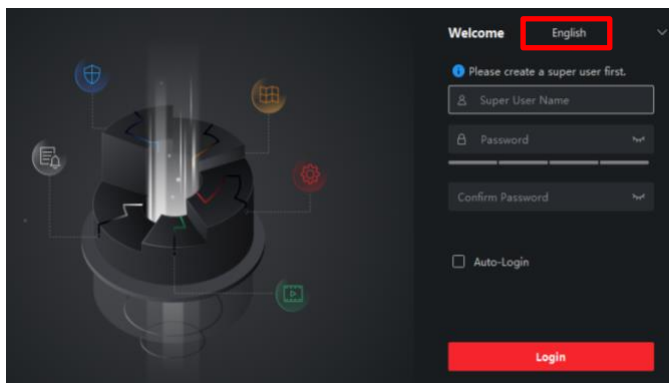


## 8. 「Start Now」をクリックする

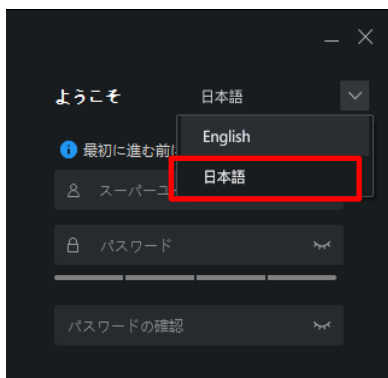


## 7. iVMS-4200（カメラビューワーソフト）の言語設定を日本語に変更する

### 1. 「English」をクリックする

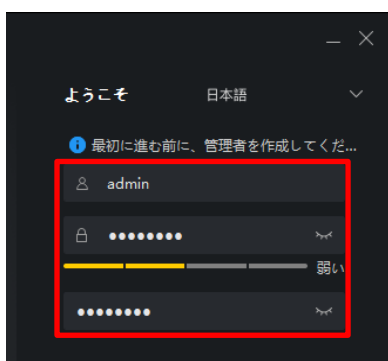


### 2. 「日本語」をクリックする



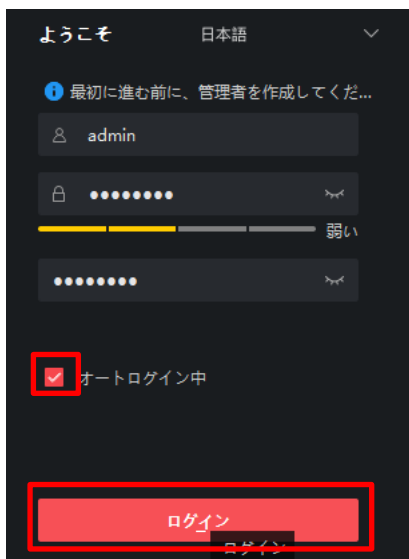
※日本語が表示されない場合は、「Multi Lingual Package (iVMS-4200用日本語変換ソフト)」をインストールしてから言語設定をしてください。

### 3. 任意のIDとパスワードを設定し、管理者を作成する

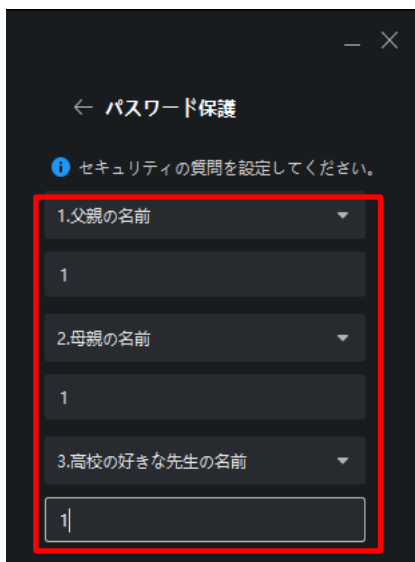


※入力したIDとパスワードは、メモに控えるなどして忘れないようにしてください。忘れた場合は、「iVMS-4200（カメラビューワーソフト）」をアンインストールし、再インストールする必要があります。

#### 4. 「オートログイン中」にチェックして、「ログイン」をクリックする



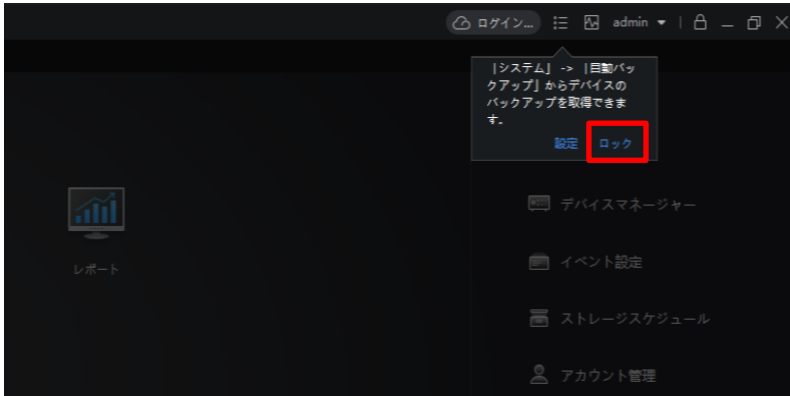
#### 5. セキュリティの質問を設定する



#### 6. 「OK」をクリックする



## 7. 「ロック」をクリックする



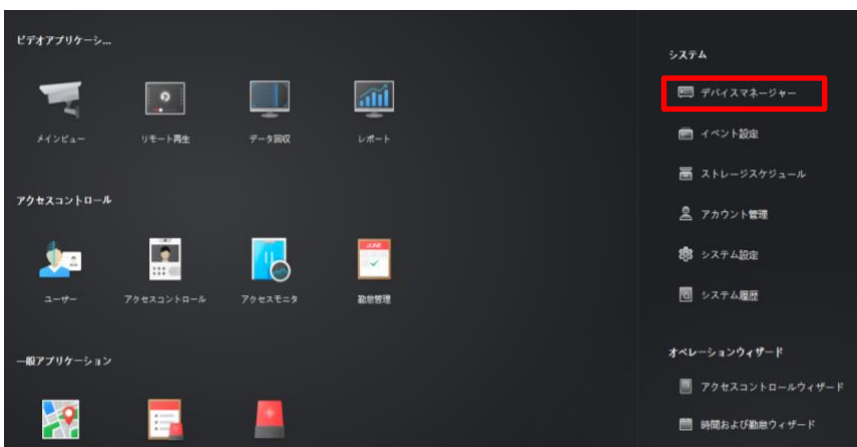
# 8. iVMS-4200（カメラビューワーソフト）でカメラの情報を設定する

## 8-1 カメラの情報を設定する

1. デスクトップ画面で「iVMS-4200 Client」をクリックする



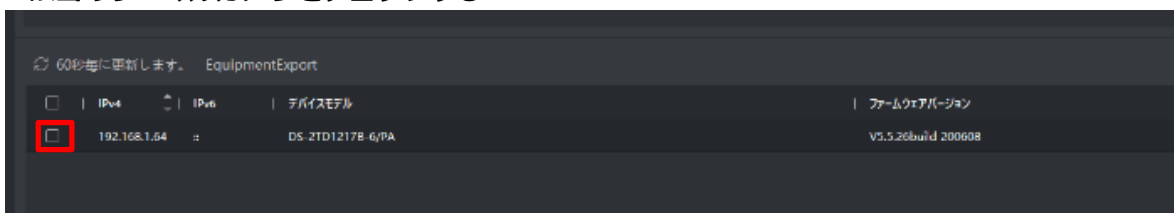
2. 「デバイスマネージャー」をクリックする



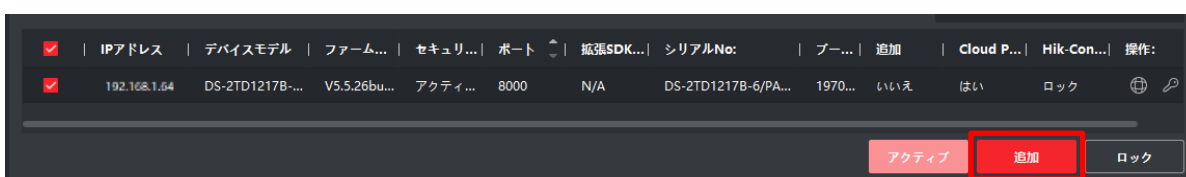
3. システムのデバイスから「オンラインデバイス」をクリックする  
現在認識しているサーマルカメラが表示されます。



4. 該当のサーマルカメラをチェックする



5. 「追加」をクリックする



## 6. 「名前」に任意のカメラ名を入力する

追加

名前

IPアドレス 192.168.1.64

送信暗号化 (TLS)

ポート 8000

ユーザー名

パスワード

時刻を同期

グループにインポート

① 設備名をグループ名にして、すべてのチャンネルが含まれています。

追加 キャンセル

## 7. ユーザー名に「admin」、パスワードに「sbrobotics#1」（初期パスワード）を入力する

※初期パスワードを変更する場合は、P.26 [「8-2.サーマルカメラの初期パスワードを変更する」](#)をご覧ください。

追加

名前

IPアドレス 192.168.1.64

送信暗号化 (TLS)

ポート 8000

ユーザー名

パスワード

時刻を同期

グループにインポート

① 設備名をグループ名にして、すべてのチャンネルが含まれています。

追加 キャンセル

## 8. 「追加」をクリックする

追加

名前

IPアドレス 192.168.1.64

送信暗号化 (TLS)

ポート 8000

ユーザー名

パスワード

時刻を同期

グループにインポート

① 設備名をグループ名にして、すべてのチャンネルが含まれています。

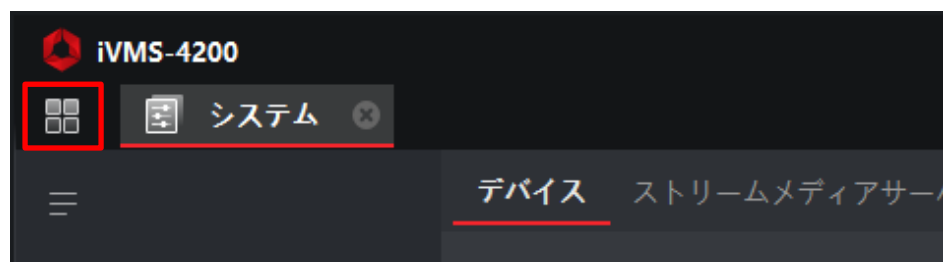
追加 キャンセル



## 9. 画面に緑色でオンラインと表示されているか確認する



## 10. メニューをクリックする

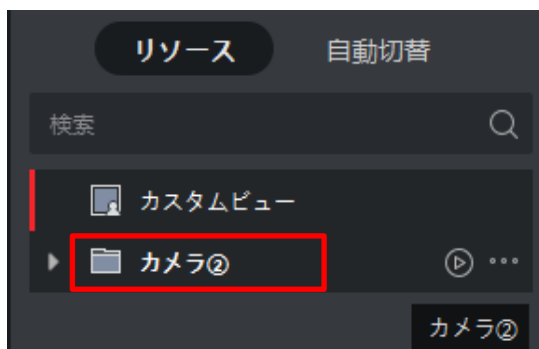


## 11. 「メインビュー」をクリックする



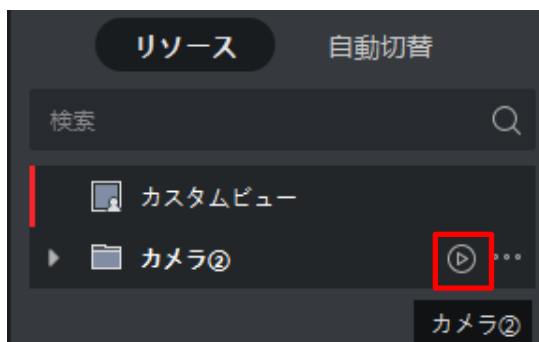
## 12. 手順6で設定した名前のカメラが表示されているか確認する

表示されない場合は、P.37「設定したカメラ名が表示されない場合」の手順にしたがって操作してください。

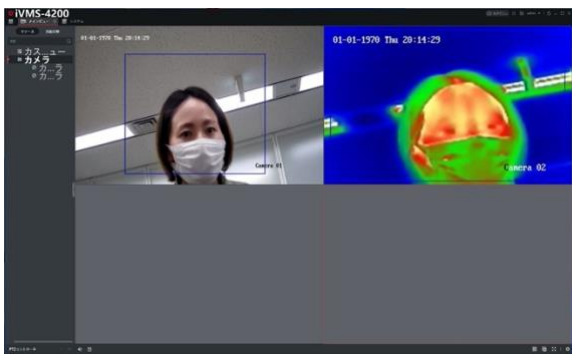


## 13. 再生ボタンをクリックする

サーマルカメラの映像を確認できます。



#### 14. カメラの映像が表示されるか確認する

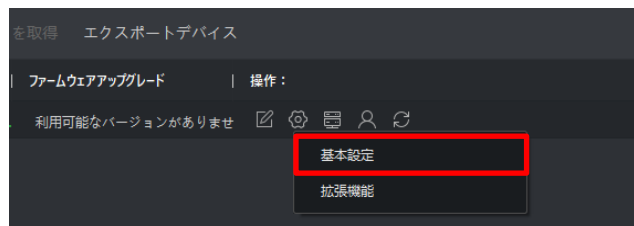


## 8-2 サーマルカメラの初期パスワードを変更する

### 1. システムのデバイスから「」をクリックする



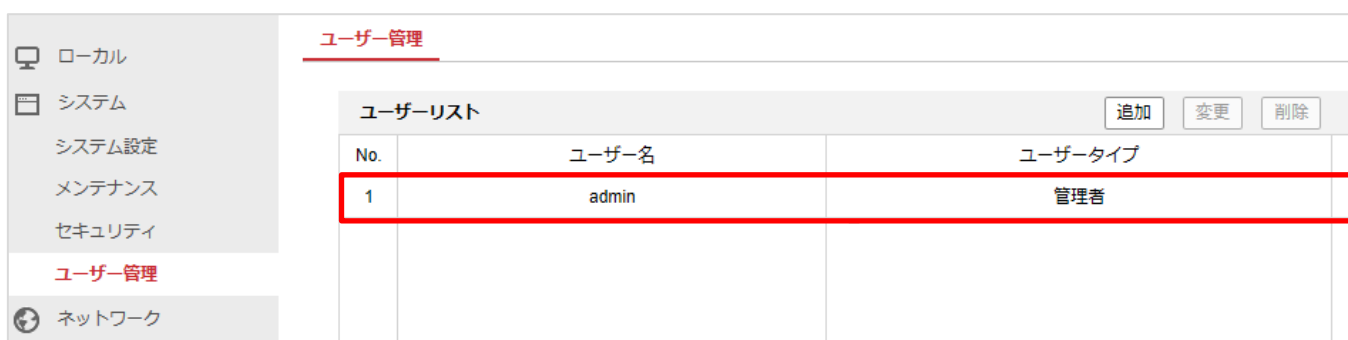
### 2. 「基本設定」をクリックする



### 3. 「ユーザー管理」をクリックする



### 4. ユーザー名「admin」の行をクリックする



### 5. 「変更」をクリックする



## 6. 「旧パスワード」に初期パスワード、「パスワード」と「確認」に新しいパスワードを入力する

ユーザーの修正

ユーザー名 admin

ユーザータイプ 管理者

旧パスワード

パスワード

確認

有効なパスワード範囲は8-16しか、  
数字で、小文字、大文字、特殊な文  
字の2種類以上の組み合わせは必要で  
す。

強

OK キャンセル

## 7. 「OK」をクリックする

ユーザーの修正

ユーザー名 admin

ユーザータイプ 管理者

旧パスワード

パスワード

確認

OK キャンセル

## 8. 「保存成功」と表示されるか確認する

ヒント

保存成功。

## 9. 「x」をクリックして画面を閉じる



## 10. 対象のカメラをチェックし、「削除」をクリックする



※P.22 「[8-1.カメラの情報を設定する](#)」を実施し、新しいパスワードで再度カメラを追加してください。

## 9. サーマルカメラの映像を確認する

1. デスクトップ画面で「iVMS-4200」をクリックする

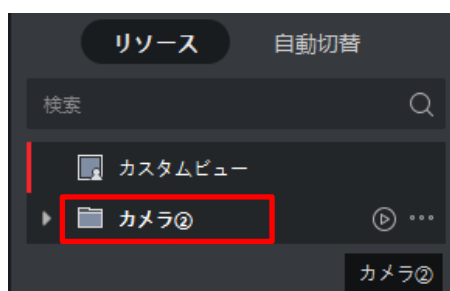


2. 「メインビュー」をクリックする



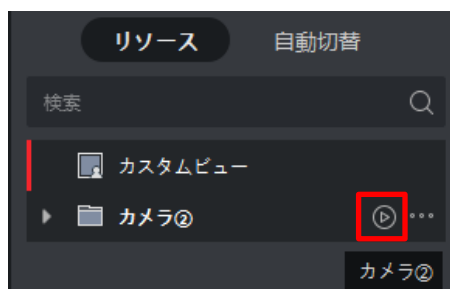
3. 設定した名前のカメラが表示されているか確認する

※表示されない場合は、P.30「設定したカメラ名が表示されない場合」の手順にしたがって操作してください。

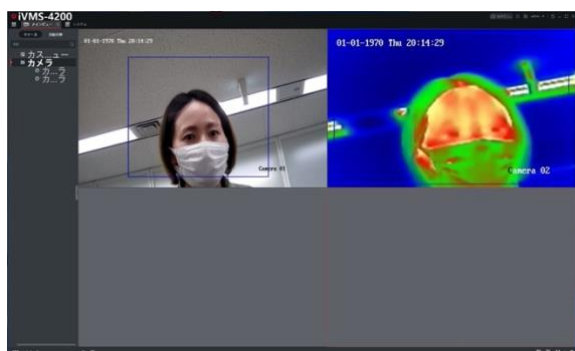


4. 再生ボタンをクリックする

サーマルカメラの映像を確認できます。

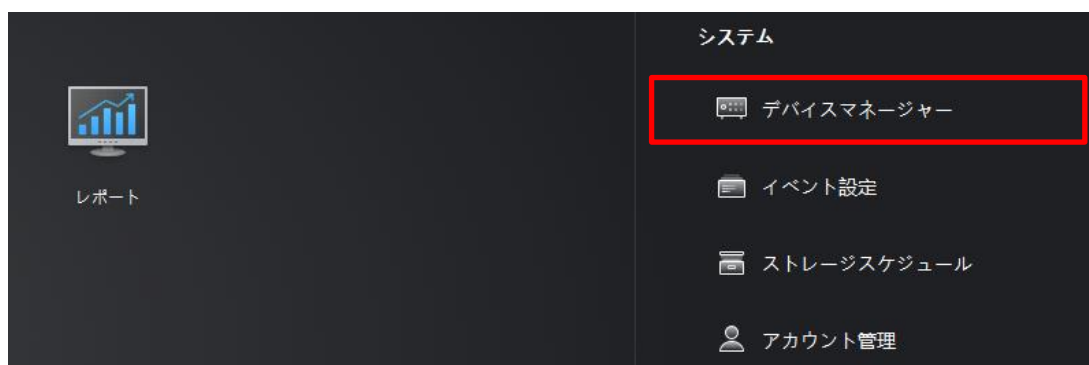


5. カメラの映像が表示されるか確認する



## ■ 設定したカメラ名が表示されない場合

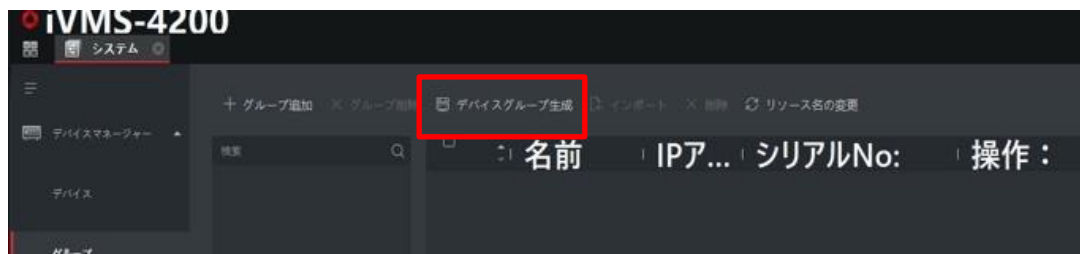
### 1. 「デバイスマネージャー」をクリックする



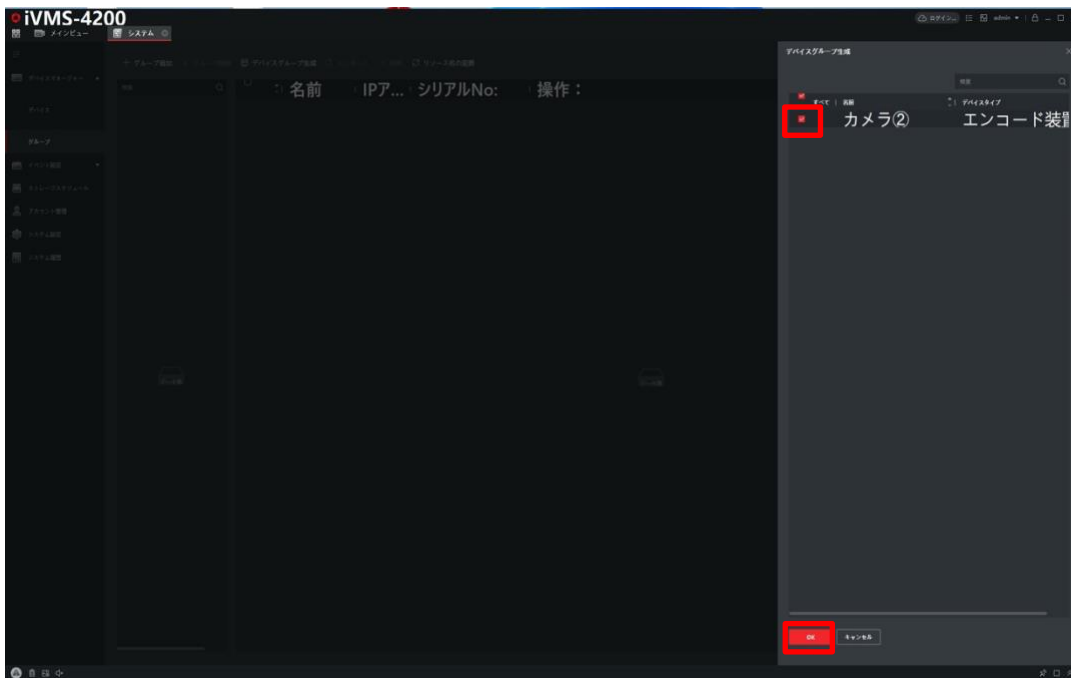
### 2. 「グループ」をクリックする



### 3. 「デバイスグループ作成」をする



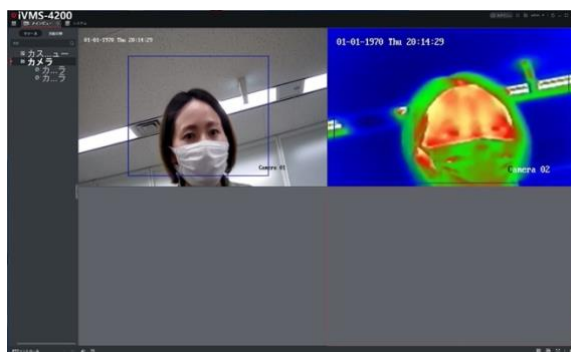
#### 4. 設定したカメラの名前をチェックし、「OK」をクリックする



#### 5. 「メインビュー」をクリックする



#### 6. カメラの映像が表示されるか確認する

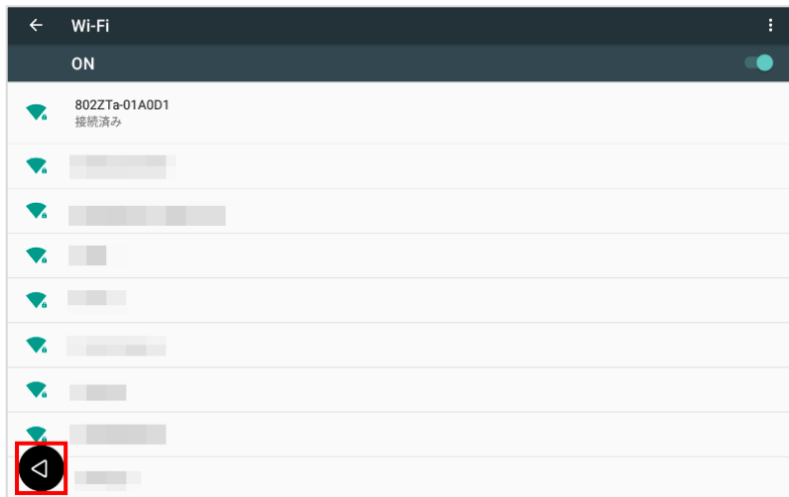




# 10. Pepperでアプリの初期設定をする

アラートを検出する温度の閾値の設定、高温アラート検出時にアラートに関するメールの送信設定などを設定します。

## 1. Wi-Fi設定画面で ◀ をタッチする



## 2. 設定メニューで終了をタッチする



## 3. 「START!」をタッチする



#### 4. 「測定開始する!」をタッチする



#### 5. 初期パスワード(sbrobotics#1)、またはP.26「[8-2.サーマルカメラの初期パスワードを変更する](#)」で変更したカメラのパスワードを入力する

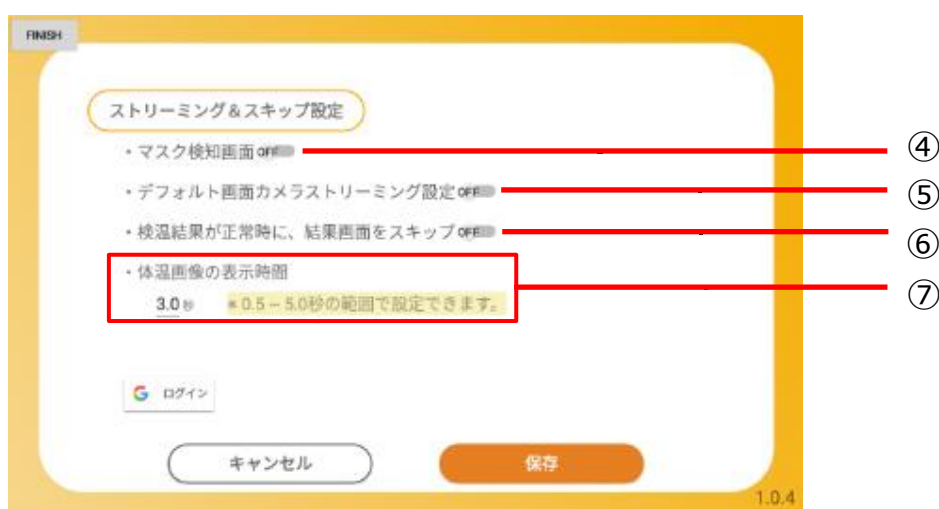
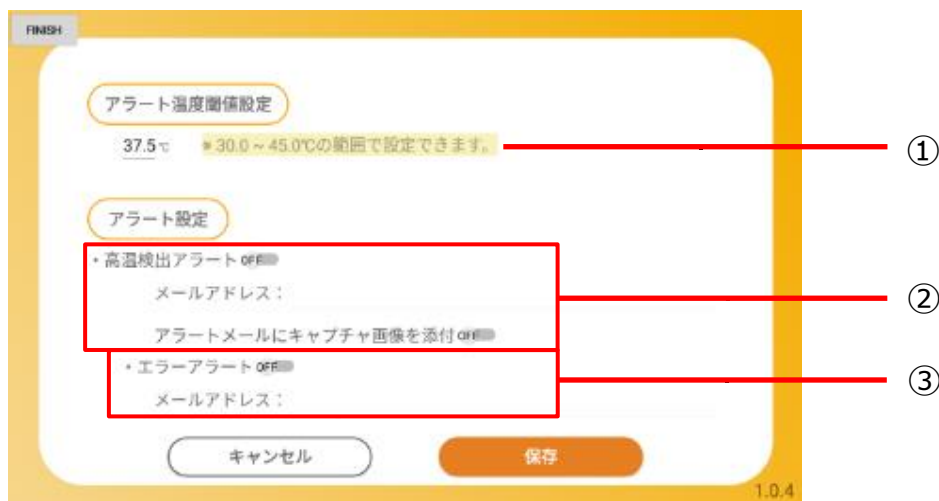


#### 6. 画面右上を長押しする

設定メニューが表示されます。



## 7.温度やアラート等を設定する

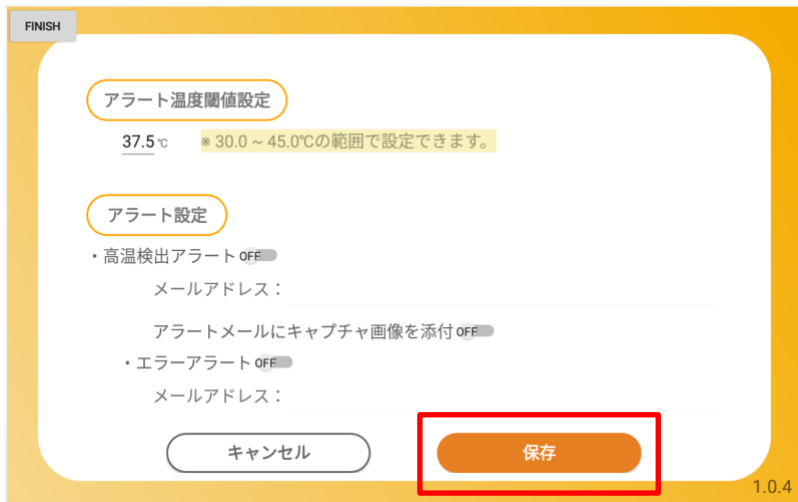


### 設定メニュー画面

No	説明
①	アラートを検知する閾値温度を設定します。閾値以上の温度を検出したらアラートが上がります。
②	高温アラート検出時にアラートに関するメールを送信するか設定します。メールを送信する場合はONに設定し、メールアドレスを入力してください。
③	エラー検出時にエラーに関するメールを送信するか設定します。メールを送信する場合はONに設定し、メールアドレスを入力してください。 ※ネットワークに接続できない、またはメールが送れない場合はエラーメールは送信されません
④	ONに設定すると、高温およびマスク装着有無を以下の4パターンで判定します。 1. 高温かつマスクを装着していない 2. 高温だがマスクを装着している 3. 高温ではないがマスクを装着していない 4. 正常（高温ではなく、マスクも装着している） ※1～3のパターンの場合のみエラー通知を受信します
⑤	ディスプレイにサーマルカメラから送信された画像を表示するか設定します。表示する場合はONに設定してください。画像の表示時間は⑦で設定できます。

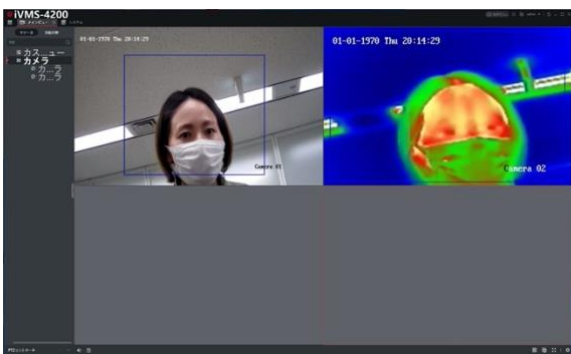
⑥	判定結果が正常の場合、アプリボックスから遷移せずに継続して検温するか設定します。継続して検温する場合はONに設定してください。
⑦	アプリボックスから他のボックスに遷移するときに、最後に表示される画像（体温測定の結果画像）を保持し続ける時間を設定します。 ※⑤がONに設定されている場合のみ

## 8. 「保存」をタッチする



## 9. 手順7で設定した動作をしているか確認する

閾値以上の温度を検出するとアラートが上がり、サーマルカメラの映像で温度が赤色で表示されます。



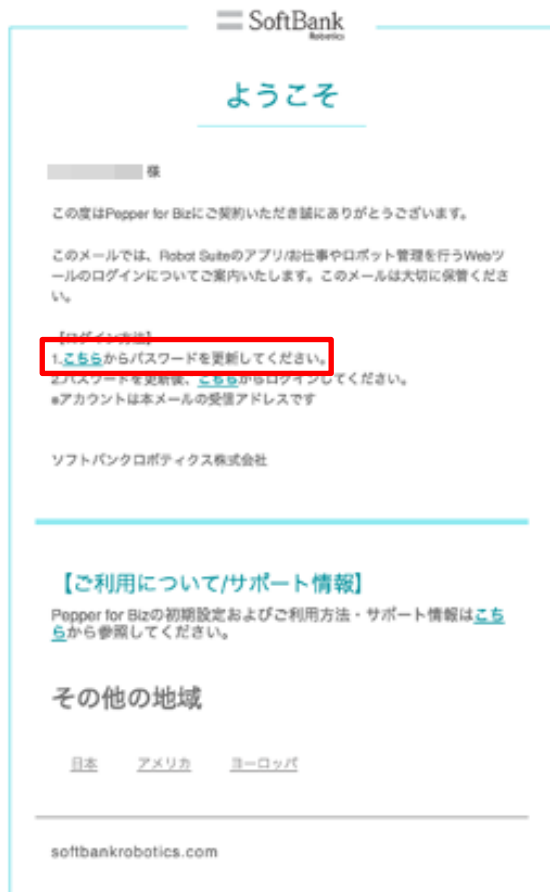
以上で設定は終了です。

実行するお仕事はお客様自身で変更することもできます（P.36「[11.実行するお仕事を変更する](#)」参照）。

# 11.実行するお仕事を変更する

お仕事を編集してPepperが案内する内容を変更します。

1. お申込み時に登録したメールアドレスに届いた招待メールに記載されているURLをクリックし、パスワードを変更する

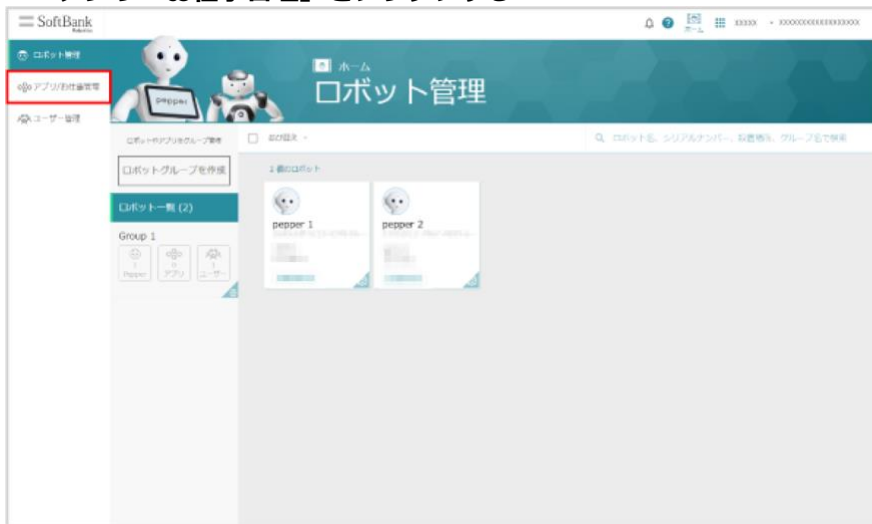


2. 「Robot Suite（アプリ・お仕事管理）」（<https://command-center.softbankrobotics.com/>）にアクセスする

3. 手順1で使用したメールアドレスと変更したパスワードを入力し、ログインをクリックする



#### 4. 「アプリ・お仕事管理」をクリックする



#### 5. 「お仕事かんたん生成3.0」をクリックする



#### 6. 「検温ソリューションデフォルトお仕事」をクリックする



## 7. 「お仕事／コンテンツを編集」をクリックする



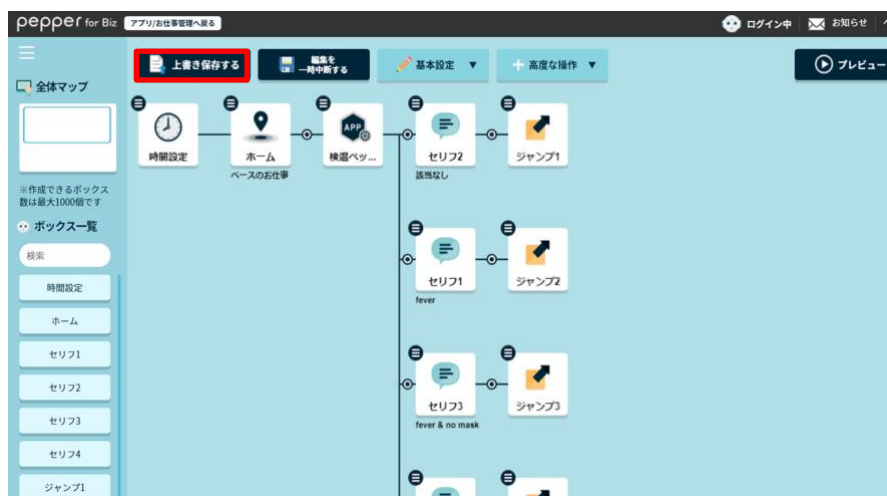
## 8. お仕事編集画面で、お仕事を編集する

詳細はPepper for Biz 3.0取扱説明書の「お仕事を編集する」

([https://doc.robot.softbank.jp/pepper\\_biz\\_3/manual/index/topics\\_detail171/id=1645](https://doc.robot.softbank.jp/pepper_biz_3/manual/index/topics_detail171/id=1645))をご覧ください。



## 9. 「上書き保存する」をクリックする



## 10. 「配信設定ページへ」をクリックする



## 11. Pepper本体の管理メニュー画面で「お仕事選択」をタッチする



## 12. 使用したいお仕事をタッチする

お仕事が更新されます。お仕事が更新されるタイミングの詳細はPepper for Biz 3.0取扱説明書の「Pepper側でお仕事更新されるタイミング」([https://doc.robot.softbank.jp/pepper\\_biz\\_3/manual/index/topics\\_detail171/id=1668](https://doc.robot.softbank.jp/pepper_biz_3/manual/index/topics_detail171/id=1668))をご覧ください。





### 13. 「START!」をタッチする

お仕事を始めます

実施するお仕事：SDRtakanotestest



## 12.トラブルシューティング

サーマルカメラの映像がうまく表示されない場合は、以下の手順で対処してください。

- 1.アプリを確認する（P.32「[10.Pepperでアプリの初期設定をする](#)」の内容が設定されているか）
- 2.Pepperを再起動する
- 3.「iVMS-4200」のメインビューから、カメラが登録・再生できるか確認する  
（P.29「[9.サーマルカメラの映像を確認する](#)」参照）
- 4.各機器が正しく接続されているか確認する（P.5「[3.事前準備をする](#)」参照）
- 5.サーマルカメラを再起動する（LANケーブルを一度抜き、もう一度接続する）
- 6.Pocket Wi-Fiを再起動する

※問題が解決しない場合は、Pepper 取扱いホットラインにお問い合わせください（P.52「[13.お問い合わせ先](#)」参照）

### ■各機器を初期化する流れ

※Pepper 取扱いホットラインから指示があった場合のみ実施してください。

- 1.Pocket Wi-Fiを初期化後に再設定する  
（P.42「[12-1.Pocket Wi-Fiを初期化し、再設定する](#)」参照）。
- 2.「Thermal camera」アプリのデータとキャッシュを消去後に再設定する  
（P.48「[12-2.Pepperアプリのデータを消去して再設定する](#)」参照）。
- 3.サーマルカメラを再起動する（LANケーブルを一度抜き、もう一度接続する）  
（P.51「[12-3.サーマルカメラを再起動する](#)」参照）。

## 12-1. Pocket Wi-Fiを初期化し、再設定する

PoEインジェクターの各端子が緑に点灯するか確認してから、Pocket Wi-Fiを初期化します。

※PoEインジェクターの各端子が緑に点灯しない場合は、PoEインジェクターの電源ケーブルを抜き、アダプターを含めLANケーブルを全て抜き差ししてからPocket Wi-Fiを初期化してください。

※Pepper 取扱いホットラインから指示があった場合のみ実施してください。

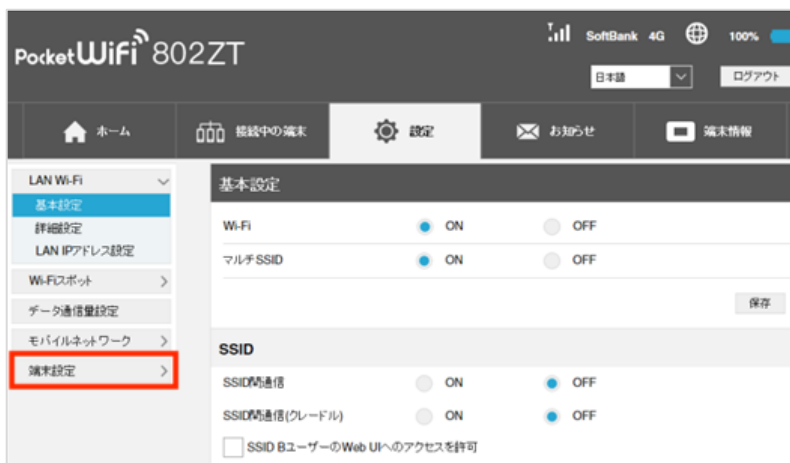
### 1. ブラウザを開いて <http://192.168.1.1/> にアクセスし、「設定」をクリックする



### 2. パスワードに「admin」を入力し、ログインをクリックする



### 3. 「端末設定」をクリックする



#### 4. 「オールリセット」をクリックする






#### 5. 「オールリセット」をクリックする

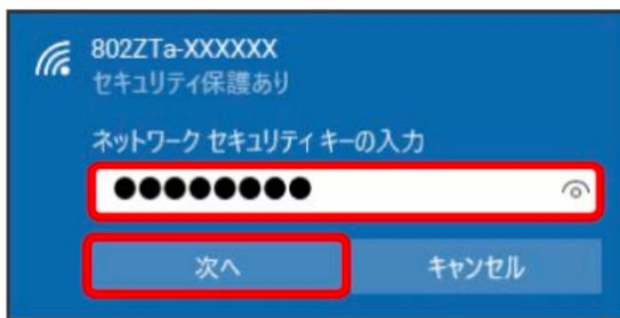
Pocket Wi-Fiが初期化されます。

※IPアドレスも初期化されるため、再度ログインするにはブラウザを開いて<http://192.168.128.1/> にアクセスしてください。



#### 6. パスワードを入力し、「次へ」をクリックする

 無線LAN接続に成功すると、本機ディスプレイの無線LAN接続数表示のカウン트가1つ増えます（例： → ）。



#### 7. ブラウザを開いて<http://192.168.128.1/> にアクセスする

## 8. 「ログイン」をクリックする



## 9. パスワード (admin) を入力する



## 10. 「ログイン」をクリックする



## 11. 「設定」をクリックする



## 12. 「基本設定」をクリックする



## 13. プライバシーセパレーター、SSIDステルスを「OFF」に設定する



## 14. 「詳細設定」をクリックする



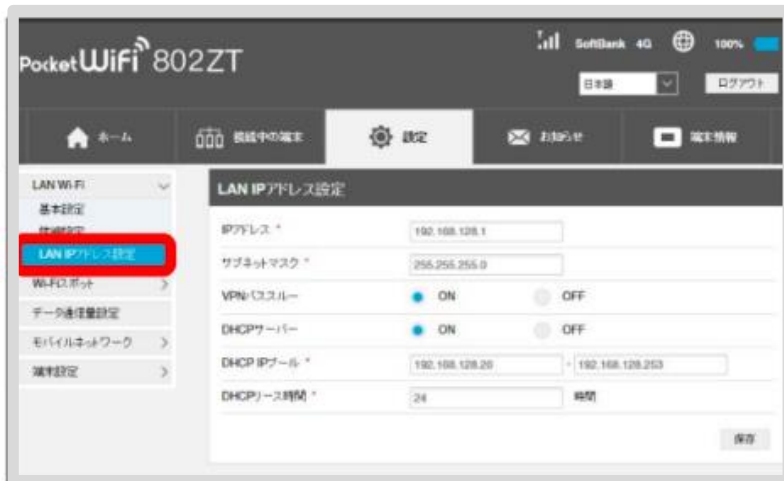
## 15. 送信電力を「最大」に設定する



## 16. 「保存」をクリックする



## 17. 「LAN IPアドレス設定」をクリックする

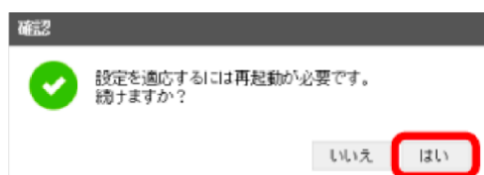


## 18. IPアドレスとDHCP IPプールを変更し、「変更」をクリックする

IPアドレス : 192.168.1.1、DHCP IPプール : 192.168.1.65 - 192.168.1.253



## 19. 「はい」をクリックして、Pocket Wi-Fiを再起動する





## 12-2.Pepperアプリのデータを消去して再設定する

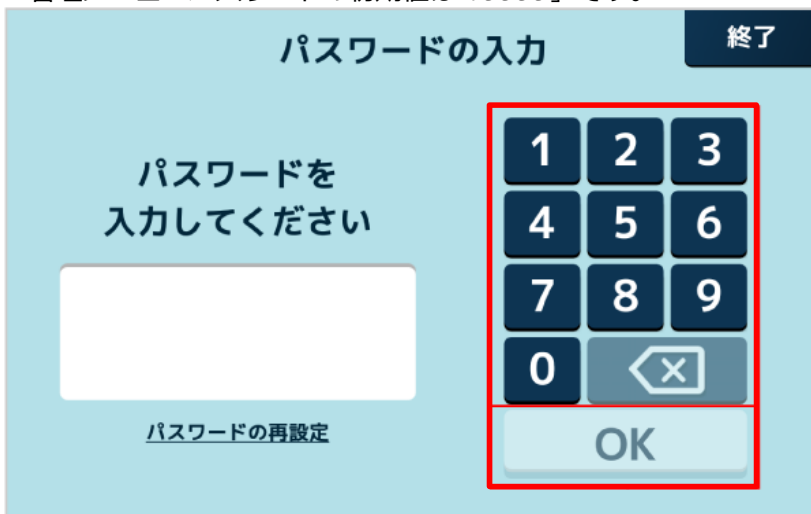
アプリのデータとキャッシュを消去します。削除したらPepperを再起動しお仕事を選択してから、Pepperを初期設定してください（P.32「[9.Pepperでアプリの初期設定をする](#)」参照）。

※Pepper 取扱いホットラインから指示があった場合のみ実施してください。

### 1.Pepperのディスプレイで画面左上を3秒以上タッチする



### 2.管理メニューパスワードを入力し「OK」をタッチする 管理メニューパスワードの初期値は「9999」です。



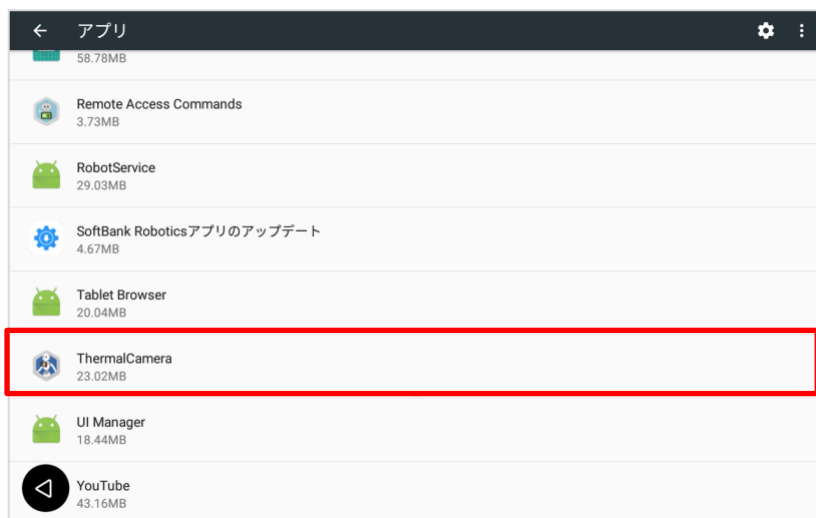
### 3.管理メニュー画面で「設定」をタッチする



### 4. 設定メニュー画面で「その他の設定」をタッチする



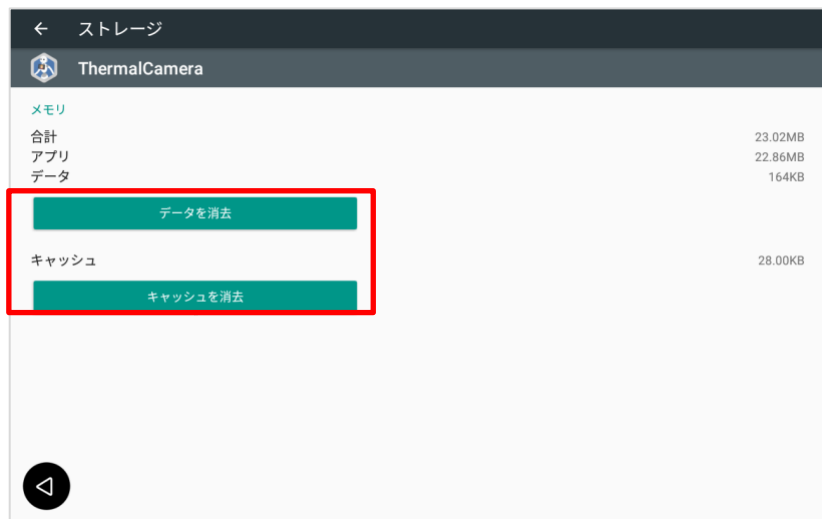
### 5.設定メニューのアプリ一覧で「Thermal camera」をタッチする



## 6. 「ストレージ」をタッチする



## 7. 「データを消去」、「キャッシュを消去」をタッチする

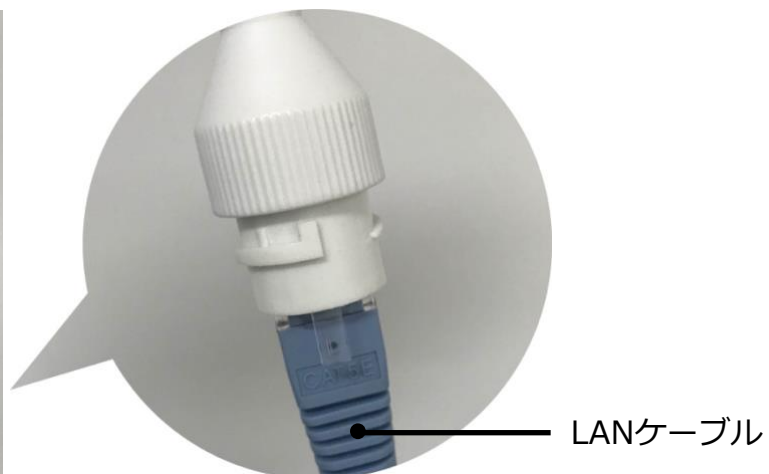
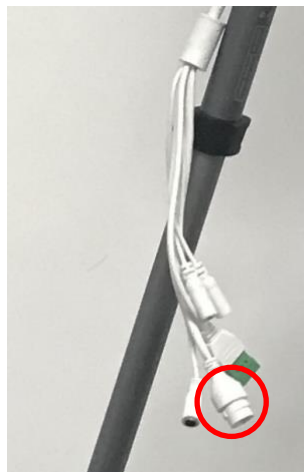


8. Pepperを再起動しお仕事を選択してから、Pepperを初期設定する（P.32「[9.Pepperでアプリの初期設定をする](#)」参照）。

## 12-3.サーマルカメラを再起動する

※Pepper 取扱いホットラインから指示があった場合のみ実施してください。

### 1. LANケーブルを一度抜き、もう一度接続する



## 13.お問い合わせ先

P.41「12.トラブルシューティング」の手順1～6を実施しても問題が解決しない場合は、Pepper 取扱いホットラインにお問い合わせください。

Pepper 取扱いホットライン	
営業時間	10:00～18:00（対応時間外は翌営業日受付となります） ※土・日・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、弊社指定休日を除く
電話番号	0800-111-0155
WEBフォーム	PCをご利用の方はこちら: <a href="https://bit.ly/3CDPQNb">https://bit.ly/3CDPQNb</a> スマートフォンをご利用の方はこちら: 